

経営状況説明書

第 34 期 決 算

自令和 5 年 7 月 1 日
至令和 6 年 6 月 30 日

第 35 期 計 画

自令和 6 年 7 月 1 日
至令和 7 年 6 月 30 日

みやき町大字西島 3317 番地
株式会社リバーサイド三根

第34期事業報告

当期会計年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染症のまん延防止等重点措置が全て解除されて以降、ウィズコロナの下で消費と設備投資が前期比プラスで推移するなど、穏やかに持ち直し、多くの需要項目でコロナ禍前水準を回復しました。

一方、ロシアのウクライナ侵攻等による原材料価格の上昇や円安による輸入物価の上昇は、国内物価を上昇させ、家計・企業の活動に影響を与えています。また、世界的な金融引締め動き等により、海外の景気後退も懸念されています。

また、全国各地で豪雨や台風などの自然災害による被害が頻発しており、当社の経営を取り巻く環境は今後も厳しさを増すものと予測されます。

当社においては、これまで築き上げてきた信頼と実績を踏まえつつ、時代や環境の変化に対応した取り組みを進めてきたところです。

経営の健全化、環境整備を図るため、平成30年4月より「株式会社G-stage」に管理運営を委託しました。株式会社G-stageと連携し、ゴルフ場の環境整備、サービス向上の取り組みを推進し、その効果もあり、安定的な来場者数も見込まれ、筑後川流域の河川敷ゴルフ場では他を上回る状況が続いております。

第34期の事業実績は以下のとおりとなりました。

売上高が6,850千円となり、前期より▲230千円の減収、営業利益は1,780千円となり、前期より1,925千円の増益、経常利益は422千円と前期より1,657千円の増益でありました。

当期純利益は240千円の黒字であり、前期より1,657千円の増益となっております。

第34期の主な事業

令和5年8月 取締役会

8月 定時株主総会

第 3 4 期 損 益 計 算 書

株式会社リバーサイド三根

(自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日)

(単位:円)

科 目		金 額	
【売 上 高】			
管理運営受託料			6,850,000
	売上総利益金額		6,850,000
【販売費及び一般管理費】			5,070,353
	営業利益金額		1,779,647
【営業外収益】			
受 取 利 息		163	
受 取 配 当 金		300	
雑 収 入		83	546
【営業外費用】			
支 払 利 息			1,357,992
	経常利益金額		422,201
	税引前当期純利益金額		422,201
	法人税、住民税及び事業税		182,583
	当期純利益金額		239,618

販 売 費 及 び 一 般 管 理 費

株式会社リバーサイド三根

(自 令和5年7月1日 至 令和6年6月30日)

(単位:円)

科 目		金 額	
減 価 償 却 費		1,260,695	
地 代 家 賃		1,024,281	
保 険 料		157,680	
租 税 公 課		220,200	
諸 会 費		618,200	
河 川 占 用 料		1,297,212	
雑 費		492,085	
	合 計		5,070,353

第 3 4 期 事 業 実 績 損 益 計 算 書

(自 令和5年7月1日 至令和6年6月30日)

(単位:円)

科 目		第34期	第33期	増 減
売 上 高	管理運営収入	6,850,000	7,080,000	▲ 230,000
売 上 合 計		6,850,000	7,080,000	▲ 230,000
販売費及び 一般管理費	通信費	0	0	0
	保険料	157,680	127,440	30,240
	減価償却費	1,260,695	1,514,156	▲ 253,461
	地代家賃	1,024,281	1,033,469	▲ 9,188
	租税公課	220,200	127,600	92,600
	河川敷占用料	1,297,212	2,258,922	▲ 961,710
	諸会費	618,200	618,200	0
	消耗品費	0	0	0
	リース料	0	0	0
	雑費	492,085	1,545,555	▲ 1,053,470
支 出 合 計		5,070,353	7,225,342	▲ 2,154,989
営 業 利 益		1,779,647	▲ 145,342	1,924,989
営業外収益	受取利息	163	167	▲ 4
	受取家賃	0	600,000	▲ 600,000
	雑収入	383	404	▲ 21
営業外費用	支払利息	1,357,992	1,689,590	▲ 331,598
経 常 利 益		422,201	▲ 1,234,361	1,656,562
特 別 利 益		0	0	0
特 別 損 失		0	0	0
税引前当期純利益		422,201	▲ 1,234,361	1,656,562
法 人 税 等		182,583	182,583	0
当 期 純 利 益		239,618	▲ 1,416,944	1,656,562

第 3 4 期 貸 借 対 照 表

株式会社リバーサイド三根

令和6年6月30日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	[9,545,261]	【流動負債】	[50,350,633]
現金・預金	9,535,261	短期借入金	36,017,611
仮払金	10,000	未払費用	14,045,070
【固定資産】	[269,157,552]	未払法人税等	182,500
(有形固定資産)	(268,922,600)	未払消費税等	93,200
建物	18,143,015	預り金	12,252
建物附属設備	3	【固定負債】	[139,284,000]
構築物	250,779,568	長期借入金	139,284,000
機械装置	10		
車両運搬具	1	負債合計	189,634,633
工具器具備品	3		
		純 資 産 の 部	
(無形固定資産)	(224,952)	【株主資本】	[89,068,180]
電話加入権	224,952	資本金	49,000,000
(投資その他の資産)	(10,000)	(利益剰余金)	(40,068,180)
出資金	10,000	その他利益剰余金	40,068,180
		繰越利益剰余金	40,068,180
		純資産合計	89,068,180
資産合計	278,702,813	負債・純資産合計	278,702,813

第 3 4 期 事 業 実 績 貸 借 対 照 表

(自 令和5年7月1日 至令和6年6月30日)

(単位:円)

科 目		第34期	第33期	増 減
流動資産	預金	9,535,261	6,947,457	2,587,804
	仮払金	10,000	10,000	0
	合計	9,545,261	6,957,457	2,587,804
固定資産	建物	18,143,015	18,969,063	▲ 826,048
	建物附属設備	3	3	0
	構築物	250,779,568	251,164,215	▲ 384,647
	機械装置	10	10	0
	車両運搬具	1	1	0
	工具器具備品	3	3	0
	一括償却資産	0	50,000	▲ 50,000
	電話加入権	224,952	224,952	0
	出資金	10,000	10,000	0
	合計	269,157,552	270,418,247	▲ 1,260,695
資 産 合 計		278,702,813	277,375,704	1,327,109
流動負債	短期借入金	36,017,611	36,017,611	0
	未払費用	14,045,070	14,095,070	▲ 50,000
	前受金	0	0	0
	預り金	12,252	109,961	▲ 97,709
	未払消費税等	93,200	0	93,200
	未払法人税等	182,500	182,500	0
	合計	50,350,633	50,405,142	▲ 54,509
固定負債	長期借入金	139,284,000	138,142,000	1,142,000
	合計	139,284,000	138,142,000	1,142,000
負 債 合 計		189,634,633	188,547,142	1,087,491
純資産	資本金	49,000,000	49,000,000	0
	繰越利益剰余金	40,068,180	39,828,562	239,618
純 資 産 合 計		89,068,180	88,828,562	239,618
負債及び純資産の部		278,702,813	277,375,704	1,327,109

令和6年8月14日

監査報告書

株式会社リバーサイド三根

代表取締役 岡 毅 殿

株式会社リバーサイド三根

監査役 原野 茂



令和6年8月14日に第34期事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、附属明細書）について監査いたしました。

監査の結果については、下記のとおりです。

記

1. 監査の概要

会計監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討し必要な実査、照合及び聴取その他の方法を用いて監査いたしました。

2. 監査結果

計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、附属明細書）は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

第 35 期事業計画及び収支予算の件

第 35 期事業計画

1 基本方針

今後の日本経済について、内閣府によれば、経済財政運営の基本的態度に基づき、物価高を克服しつつ、計画的で大胆な投資を官民連携で推進するなど新しい資本主義の旗印の下、日本経済を民需主導で持続可能な成長経路に乗せるための施策を推進するとされています。こうした取り組みを通じ、民間需要がけん引する成長が見込まれ、消費物価についても上昇が見込まれています。

しかし、引き続き、海外景気の下振れが日本経済の景気を下押しするリスク、物価上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があるとされています。

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進む中、レジャー需要が高まり、当ゴルフ場も株式会社G－stageの企業努力と相まって、入場者数も他の筑後川流域河川敷ゴルフ場を上回る状況が続いております。この機に乗じて当社の組織・財務基盤の確立を推進するとともに、中長期的な視点に立った財務改革に努めてまいります。

2 主な事業内容

第 35 期の主な事業は以下のとおりです。

- 8月 定時株主総会の開催
- 12月 取締役会の開催
- 3月 取締役会の開催

第 3 5 期 収 支 予 算 (案)

(自 令和6年7月1日 至令和7年6月30日)

(単位:千円)

科 目		第34期実績	第35期計画	増 減
売 上 高	管理運営収入	6,850	6,600	▲ 250
売 上 合 計		6,850	6,600	▲ 250
販売費及び 一般管理費	通信費	0	1	1
	保険料	158	158	0
	減価償却費	1,261	1,544	283
	地代家賃	1,024	1,024	0
	消耗品費	0	5	5
	租税公課	220	220	0
	諸会費	618	618	0
	河川敷占用料	1,297	1,297	0
	リース料	0	0	0
	雑費	492	500	8
支 出 合 計		5,070	5,367	297
営 業 利 益		1,780	1,233	▲ 547
営業外収益	受取利息	0	0	0
	受取家賃	0	0	0
	雑収入	0	0	0
営業外費用	支払利息	1,358	1,367	9
経 常 利 益		422	▲ 134	▲ 556
特 別 利 益		0	0	0
特 別 損 失		0	0	0
税引前当期純利益		422	▲ 134	▲ 556
法 人 税 等		182	182	0
当 期 純 利 益		240	▲ 316	▲ 556